



新宿区

しんじゅくの 教育

Vol 94

編集・発行 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1
☎3209-1111<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

学校の情報化による 学びのイノベーション

「新宿版教室のICT化」と 「学校情報ネットワークの整備」が 完了しました

平成21年度から進めてきた新宿区立学校のICT環境の整備が完了し、平成24年度から全校での本格的な活用が始まります。

校内に整備したコンピュータネットワークやICT機器を効果的に利用し、子どもたちの情報活用能力の育成やわかりやすく学習効果の高い授業を実現します。

問合せ 教育支援課教育活動支援係 (3232) 1063

整備の概要

- 職員室に教員一人1台のパソコン整備(平成21年度)
- 普通教室への実物投影機とプロジェクタの整備(平成21年度)
- 普通教室等で利用できる無線LAN接続パソコンの整備(平成22~23年度)
- ※教師用は各教室1台、児童・生徒用は児童・生徒数に基づき1校あたり30~80台
- 全校のコンピュータ教室の最新機器・最新ソフトへの更新(平成22~23年度)
- 黒板のホワイトボード化(平成22~23年度)

2ページへ続く

用語説明

○ICT…情報通信技術

○新宿版教室のICT化…誰もが、いつでも、簡単に使用できるICT環境を実現するため、新宿区が考案した教室のICT環境モデルのこと。固定設置された「短焦点型プロジェクタ」と「スクリーン兼用ホワイトボード」、「実物投影機」と「ノート型パソコン」を組み込んだ「IT教室」で構成される。

○学校情報ネットワーク…区立学校の校務に用いるコンピュータ、教職員や児童生徒が利用する学習指導・学習活動のためのコンピュータをすべて接続したコンピュータネットワークで、強固なセキュリティを確保しながら情報通信技術を効果的に活用した学校教育と学校運営を実現する新宿区の学校情報化の基盤。

平成24年4月25日発行「年4回発行」

CONTENTS

【特集】学校の情報化による学びのイノベーション …	1~3
【特集】平成24年度教育予算主要事業 …	4~5
図書館からのお知らせ …	6
予防接種のお知らせ …	6
【連載】学校わくわく情報局 …	7
新宿中学校・鶴巻小学校・余丁町幼稚園	
平成23年度幼児・児童・生徒表彰 …	8
「新宿区立小・中学校の通学区域、学校選択制度、 適正規模及び適正配置の基本方針」の策定 …	8
教育委員会の動き …	8

R70 古紙配合率70%の再生紙を使用しています



5つの「ここがすごい」

4 失敗から学ぶ!情報化社会を学校で安全に体験できます

学校情報ネットワークを利用するため、児童・生徒一人ひとりにユーザIDとパスワードが与えられます。子どもたちはどのパソコンを使っても自分のユーザIDでログオンすることができ、学校情報ネットワークを利用しながらパスワード管理の重要性、個人情報、情報モラルの大切さ、間違って消したファイルは元に戻らないことなどを、体験的に学ぶことができます。※2



◆自分のフォルダ、クラスの
フォルダ、学年のフォルダ

▲情報化社会の光と影を学ぶ

▼デジタル模造紙



▲学習プリント作成支援ソフト



▲動画編集ソフト

5 マニュアルいらずのすぐれた教育用ソフトたち

パソコンには、児童・生徒がマニュアルを見なくても直感的に操作し活用できる教育用ソフトを厳選して導入しています。また、今後も、教育効果の高いソフトを充実していきます。

①学習プリント作成支援ソフト

バーコードを使って自分にあった学習プリントを簡単に作成できるソフトです。

②デジタル模造紙

クラス全員が一斉に一枚の「デジタル模造紙」に書き込めるなど、グループ学習や発表に活用するソフトウェアです。

③フラッシュ型教材

漢字やかけ算九九など一問一答式で簡潔に答えられる電子カードを各教科で用意しています(小学校のみ)。

④動画編集ソフト

小学生でも簡単に動画作品がつくれるソフトを導入しています。

⑤オフィス用ソフト

一般的なオフィス用ソフト(ワープロやプレゼンテーションソフト)を小学生でも利用しやすいよう、メニューやボタンをアレンジしたもの導入しています。

学校ホームページをみてみよう!

学校の情報を発信し、地域と学校をつなぐ窓口として、各校で学校ホームページを開設しています。学校情報ネットワークを使って、各校のホームページは日々進化しています。ぜひ、学校のホームページをご覧ください。

http://www.city.shinjuku.lg.jp/kodomo/file04_07_00001.html



※2 児童・生徒が利用するネットワークは、強固なセキュリティ対策をしており、ネットワーク外への情報発信・データ持ち出しの制限、有害情報から児童・生徒を守るフィルタリング、職員室から全てのパソコンの利用状況を確認できる仕組みなどにより、安全な利用ができるように整備しています。

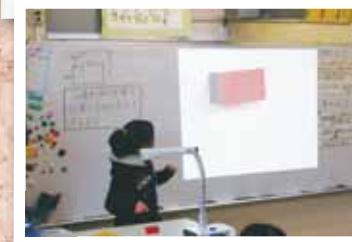
新宿区の学校情報化

1

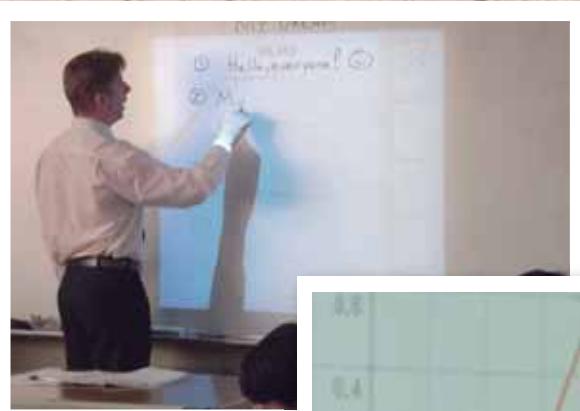
授業が変わる!実物投影機とプロジェクタのスーパータッグ

学校公開などで、ICT化した教室での授業をご覧になったときに、みなさんがいちばんの変化を感じるのが、实物投影機とプロジェクタを活用した授業ではないでしょうか。機械が少し苦手な先生でも簡単に使いこなせて、子どもの興味・関心が高まり、授業のわかりやすさが大きく向上しています。

▼教科書を拡大して映す



▲実物をそのまま映す



▲グラフを映してマーカーで書き込む

2

これぞハイブリッド?! スクリーン兼用ホワイトボード

スクリーン兼用のホワイトボードなので、实物投影機の画像やインターネットなどの画面の上に、ホワイトボードマーカーを使い手書きでマルをつけたり、字を書いたりできます。あえて、大画面液晶の電子黒板や電子ペンを導入せず、従来の黒板にチョークで板書するようなローテクな方法とハイテクな方法が融合した環境を整備しました。

3

体育館でもインターネット

持ち運びができる無線LANのパソコンを整備しており、教室はもちろん、理科室や音楽室などの特別教室や、図書室、体育館でも学校内のネットワークに接続して、子どもたちがパソコンを使ったり、インターネットを利用したりすることができます。※1

▲体育館での活用の様子



▼コンピュータ室

※1 ネットワーク環境は、原則として普通教室、特別教室、学校図書館、屋内運動場(体育館)に整備していますが、屋内運動場について、施設の配置等の理由から整備していない学校が1校あります。

平成24年度

教育予算主要事業



学校図書館の充実

3,150千円

児童・生徒の読書活動を推進するとともに、教員と連携した調べ学習などの学習支援を行うため、全小・中学校に司書教諭や司書の資格を有する学校図書館スタッフを配置します。平成24年度は、平成25年度以降の学校図書館スタッフ配置に向けた検討、準備を進めます。

子ども読書活動の推進

10,443千円

学校図書館との連携を進めるとともに、読書塾や親力の向上講座(年2回)の開催などにより、子どもが自主的に読書活動を行うことができる環境を整備します。

地域協働学校の推進 (コミュニティ・スクール)

2,412千円

地域に信頼され、地域に支えられる開かれた学校づくりを目指していきます。24年度は、これまでの地域協働学校の取り組みを検証するとともに、25年度の準備校指定に向けた準備を進めます。

◎地域協働学校指定校

(四谷中学校、四谷小学校、四谷第六小学校、花園小学校)

学校支援体制の充実

177,194千円

学校運営の様々な課題への対応を支援するため、区費講師である学習指導支援員(51名)を、全小・中学校に各1~2名配置し、少人数指導や習熟度別指導など、子どもの実態に応じたきめ細かな指導を行います。

また、学校支援アドバイザー(退職校長等)を派遣し、若手教員への基本的な指導や、学校運営等の具体的な助言を行い、学校の教育力の向上を図ります。

放課後等学習支援

17,388千円

授業だけでは学習内容の習得が十分でない児童・生徒や、学習意欲・学習習慣に課題がある児童・生徒に対し、放課後や夏休み等を活用して一人ひとりの学習到達状況に応じたきめ細かな指導ができるよう複数の学習支援員を配置し、基礎学力の定着を目指します。



問合せ
教育調整課管理係
(5273)3070

教育委員会では、「新宿区教育ビジョン」に掲げる新宿区の目指す教育を実現し、未来を担う子どもたちが夢と希望をもち成長していくよう教育行政を推進しています。
平成24年度に計上した教育予算は、一〇二億五六四六万六千円です。

児童・生徒の不登校対策

7,213千円

スクールソーシャルワーカー(2名)や家庭と子供の支援員(5名)の派遣、関係機関との連絡調整などにより、不登校からの学校復帰と不登校の未然防止に努めます。

情緒障害等 通級指導学級の設置

265,542千円

通級指導が必要な発達障害等の児童・生徒への支援の充実を図っていきます。24年度は、現在2学級を仮教室で行っている落合第一小学校について、幼稚園舎を改築し、25年度の本格開設に向けた準備を行います。

エコスクールの整備推進

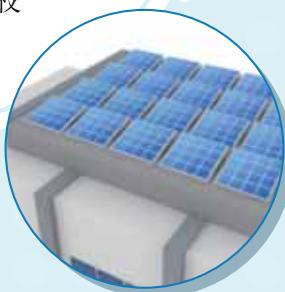
20,497千円

環境負荷の低減や自然との共生を考慮した学校施設を整備します。

◎屋上緑化 落合第三小学校

◎太陽光発電設計

柏木小学校、新宿中学校



日本語サポート指導

63,650千円

外国等から編(転)入学した幼児・児童・生徒を対象に、日本語の初期指導を実施するとともに、放課後等を活用した日本語による学習支援を実施します。24年度から指導時間数の増加や再指導を実施するなど、日本語サポート指導を一層充実します。



巡回指導・相談体制の構築

81,781千円

専門家で構成される支援チームによる学校への指導・助言や、特別支援教育推進員(22名 ※24年度から2名増員)の派遣による発達障害のある児童・生徒への教育的支援などを行い、学校内指導体制の充実を図ります。

○「新宿区教育ビジョン」個別事業(平成24年度～平成27年度)について

教育委員会では、区が目指す教育とその実現のための施策や事業を総合的かつ体系的に明らかにし、区民のみなさまに示すことを目的として、平成21年3月に「新宿区教育ビジョン」を策定しました。ここでは、平成21年度から概ね10年間の新宿の目指す教育を「3つの柱と14の課題」で示し、これを実現させるための基本施策と具体的な個別事業を掲げています。

このたび、区の第二次実行計画(平成24年度～平成27年度)の策定に合わせ、新宿区教育ビジョンの個別事業について、これとの整合性を図るとともに必要な修正を行い、平成24年度から平成27年度までに計画的に取り組む事業と経常的に取り組む事業をとりまとめました。詳しくは、区のホームページに掲載していますのでご覧ください。

問合せ 教育調整課企画調整係 (5273) 3074



「第三次新宿区子ども読書活動推進計画」を策定しました

問合せ こども図書館 (3364) 1421

新宿区のすべての子どもがあらゆる機会と場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう「第三次新宿区子ども読書活動推進計画」(計画期間:平成24~27年度)を策定しました。これからも家庭や地域・行政が連携した読書活動の推進に取り組んでいきます。計画の内容は区のホームページでもご覧いただけます。

3つの視点

①家庭、地域ぐるみの読書活動推進のための環境づくり

子どもの読書活動についての関心と理解を深めるため、子ども読書の日(4月23日)の普及啓発を行います。[子ども読書活動推進計画全所管課]

②区立図書館、子育て関係施設における読書活動の推進

団体貸出の利用推進のため、調べ学習用(学校向け)やおすすめ絵本や物語(幼稚園・保育園等向け)等のセット貸出を充実します。[中央図書館]

③学校における読書活動の充実

学校図書館を教育活動に一層活用するため、区立小・中学校(39校)に司書教諭や司書の資格を有する学校図書館スタッフを2校に1人配置し、子どもの読書環境を整備します。[教育支援課]

5つの数値目標

- ①区立図書館の子どもの延べ利用人数の増加
- ②区立図書館における団体貸出冊数の増加
- ③区立小・中学校の児童・生徒の不読者率の減少
- ④1か月間に学校図書館で本を読んだり借りたりした児童・生徒の割合の増加
- ⑤読書が好きな児童・生徒の割合の増加

★「子どもの読書週間」について★

「子どもの読書週間」は昭和34年に始まり、子ども読書年(平成12年)を機に、現在の4月23日~5月12日の約3週間となりました。

「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年)により4月23日が「子ども読書の日」となった影響もあって、「子どもの読書週間」は年々大きな盛り上がりを見せています。今年の第54回「子どもの読書週間」標語は「君と未来をつなぐ本」です。新宿区では読書推進のための行事の実施や広報活動をすすめています。



第三次新宿区子ども読書活動推進計画数値目標の達成状況

平成20年3月に策定した「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」(平成20~23年度)で取り組んできた数値目標の達成状況は、下表のとおりです。詳しい分析は、今回策定した「第三次新宿区子ども読書活動推進計画」の中でご紹介しています。

1. 区立図書館の子どもの延べ利用人数の増加

※対象者=区内在住者

平成19年3月末 *計画策定期基準値	平成24年1月末	平成24年1月末 *目標値
小学生以下 86,375人	小学生以下 95,796人	小学生以下 102,000人
中学生 11,039人	中学生 12,666人	中学生 13,000人
合 計 97,414人	合 計 108,462人	合 計 115,000人

2. 区立図書館における年間貸出冊数の増加

※対象者=区内在住者

平成19年3月末 *計画策定期基準値	平成24年1月末	平成24年1月末 *目標値
小学生以下 346,000冊	小学生以下 357,425冊	小学生以下 381,000冊
中学生 30,000冊	中学生 32,839冊	中学生 35,000冊
合 計 376,000冊	合 計 390,264冊	合 計 416,000冊

3. 区立図書館における団体貸出の利用率の増加

※区内の公立及び私立の保育園・幼稚園・児童館・子ども園・小学校・中学校

平成19年3月末 *計画策定期基準値	平成24年1月末	平成24年1月末 *目標値
(82/142団体) 57.7%	(134/193団体) 69.4%	78%

4. 区立図書館における団体貸出冊数の増加

※区内の公立及び私立の保育園・幼稚園・児童館・子ども園・小学校・中学校

平成19年3月末 *計画策定期基準値	平成24年1月末	平成24年1年末 *目標値
合計 29,759冊	合計 42,744冊	合計 42,000冊

5. 区立小・中学校児童・生徒の不読者率の減少

※1か月間に本を1冊も読んでいない児童・生徒の割合

平成19年3月末 *計画策定期基準値	平成24年1月末	平成24年1月末 *目標値
小学校 9% 中学校 32%	小学校 9.9% 中学校 23.8%	小学校 5%以下 中学校 20%以下

予防接種のお知らせ

問合せ 保健予防課予防係 (5273) 3859

●年長児・中1・高3のみなさんは

麻しん風しん(MR)の予防接種を無料で受けられます。

麻しん(はしか)は非常に強い感染力があり、発病すると高熱が続き、時には重い後遺症が残る重大な感染症です。2回の予防接種で免疫を確実にして、病気を予防しましょう。無料で接種するには、新宿区発行の予診票が必要です。対象の方へは3月末日に予診票を送付しましたが、お手元にない場合はお問い合わせください。

●中1から高1の女子のみなさんは

子宮頸がん予防ワクチンを無料で受けられます。

子宮頸がんは、20代~30代の女性を中心に急増しており、発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因で引き起こされる病気です。早い時期に予防接種を受けることで、ウイルスの感染を防ぐことが期待できます。無料で接種するには新宿区発行の予診票が必要です。対象の方へはすでに予診票を送付しましたが、お手元にない場合は、お問い合わせください。

学校わくわく情報局

ねらうは三大コンテスト制覇!
～一人一人の基礎学力向上を目指して～

新宿中学校



3学期初日。始業式を終えたばかりの新宿中学校の各教室には必死に鉛筆を走らせる生徒の姿がありました。生徒が取り組んでいたのは、計算、スペリング、漢字の三大コンテスト。それぞれ45分間で実施します。高得点者は後日、全校朝礼の場で表彰され、学校だよりも掲載されます。

同校では、基礎学力の定着と向上、学習習慣の確立をねらいとして、2年前にこのコンテストを導入しました。努力すれば誰でも得点できるように出題範囲を事前に知らせ、夏と冬の長期休業明けに実施しています。「成果をきちんと褒めることは生徒の自信につながります」と内田校長。

翌週の表彰式では、高得点を獲得した生徒の名前が次々と読み上げられました。教科の先生が作成したオリジナルの賞状が用意され、校長から代表の生徒に授与されました。



地域の皆さん方が講師です!
私たちの放課後の過ごし方

鶴巻小学校



子どもたちの取り組みを行っています。
今回紹介する「太鼓塾」は、約15人のクラスです。学校行事はもちろんのこと、地域のお祭りや行事などにも多く招かれ、揃いのはつびで太鼓を披露します。「発表の日は、日ごろの練習の成果を地域のみなさんに見ていてください良いチャンスです」と講師の先生。

子どもたちは「大きな音が出て面白い」「みんなで一緒に打つところが楽しい」「今までたくさんのお祭りに出てきた。みんなの音が揃うと嬉しい」と笑顔で話してくれました。



お琴の音色に
日本の文化を感じよう

余丁町幼稚園



余丁町幼稚園では毎年「お琴の会」を実施しています。これは、琴や尺八の先生方が演奏を披露したり、子どもたちが楽器に合わせて歌を歌ったりするもの。この日は「うれしいひなまつり」や「おりやんせ」など、古くから親しまれている曲が披露されました。子どもたちは、人気のヒット曲が演奏されると、普段聴いているものとは違う「和」のテンポに驚きながらも楽しそうに踊りながら歌っていました。年長クラスによる琴の演奏体験では、「さくら」の冒頭部に挑戦。順番を待つ間も「早く演奏したい」と声があがるなど、みな演奏を楽しんだようでした。「日本の素晴らしい文化に触れる



ことで、心の成長につなげてください」と演奏家の先生。遊戯室には4面もの琴が並んだほか、子どもたちが作ったお雛様や桜の絵が飾られ、日本の文化を存分に感じられる一日となりました。

問合せ... 教育支援課教育活動支援係
(3232) 1054

(団体)

○牛込第三中学校 吹奏楽部
第51回東京都中学校吹奏楽コンクール 金賞

○四谷中学校 家庭部
第12回全国中学生創造ものづくり教育フェア
第1位 文部科学大臣賞受賞

○新宿西戸山中学校 「冷感庫の残り物ピカイチ隊」
第9回中学生創造ものづくりフェア
TOKYO 第1位

○愛日小学校 6年 加藤 有希乃
第1回日本ベートーベンコンクール全国大会
小学校5、6年生の部 第1位

○愛日小学校 6年 大丸 貴史
第12回ドラえもん大賞全国作文コンクール

小学6年生部門 大賞受賞
○戸塚第二小学校 6年 森 大地
第23回東京都秋季小学生三テニス大会
6年生以下男子シングルス 優勝
○淀橋第四小学校 5年 樋口 新葉
2011年オール関東フィギュアスケート選手権大会
ノービスB女子 第1位

○西戸山小学校 6年 関家 花倫
第55回東京都空手道選手権大会 組手の部
小学生4年～6年女子初段以上 優勝
○江戸川小学校 5年 佐々木 雅生
善行「毎朝、校内昇降口の清掃を継続的に行
い、感謝の心を行動で表す。」

○落合第二中学校 1年 酒井 誠
ロボカップ世界大会「RoboCup2011 ISTANBUL」
ジユニア部門 日本代表

(個人・中学生)

「新宿区立小・中学校の通学区域、学校選択制度、適正規模及び適正配置の基本方針」を策定しました

問合せ... 学校運営課学校運営支援係 (5273) 3640

35人以下学級の導入や未就学児の増加傾向などの教育環境の変化に適切に対応するため、教育環境検討協議会の答申の趣旨を踏まえ本基本方針を策定しました。

ほか、抽選時の兄弟姉妹優先の取扱いを廃止します。(5年間の経過措置期間あり)

▼学校の適正規模

小学校12学級～18学級

(クラス替えのできる規模)

ト制度(意見公募や地域説明会でお寄せいただいたご意見を参考にしました)。

基本方針の全文、お寄せいただいたすべてのご意見(48件)及び教育委員会の考え方は、学校運営課(第一分庁舎4階)、広聴担当課(本庁舎3階)、区政情報センター(本庁舎1階)、特別出張所、区立図書館で閲覧できます。また、区ホームページでもご覧いただけます。

▼学校適正配置

中学校・12学級以上

(当面は9学級程度を確保)

児童数が150人を下回った小学校、1学年2学級規模以下の中学校は、通学区域内の未就学児数等を注視しながら、通学距離や施設状況等を十分勘案した上で、適正配置について検討を行います。

基本方針の概要

▼通学区域

現行の通学区域を維持することを基本とします。ただし、普通教室の不足が懸念され、改修等によつても確保が困難な場合は、早急に検討します。

▼学校選択制度

通学区域制度を原則とした上で、学校選択制度を維持します。ただし、小学校では、選択できない学校を指定する

しんじゅくの教育Vol.93 2月25日号掲載
記事の訂正

「おちごなかい子ども園がオープンします」の内容を訂正します。

4面でお知らせしたおちごなかい子ども園開設の記事で「平成25年度に「おちごなかい保育園分園」を開設し」とお知らせしましたが、正しくは「平成25年度に「おちごなかい子ども園(乳児園舎)」を開設し」となります。お詫びして訂正します。

教育委員会の動き

問合せ 教育調整課管理係 (5273) 3070

■教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した6名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

■教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、傍聴の方法については、区のホームページに掲載しています。

【教育委員会開催状況】

- 平成24年2月3日～平成24年4月6日
- 定例会3回、臨時会1回開催

【主な議案】

- 新宿区立小・中学校の通学区域、学校選択制度、適正規模及び適正配置の基本方針の策定及び素案に対するパブリック・コメントの結果について
- 「新宿区教育ビジョン」個別事業(平成24年度～27年度)について
- 新宿区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

【主な報告事項】

- 平成24年度新入学学校選択制度補欠登録者の繰上げについて
- 平成24年度学校給食調理業務委託事業者の選定結果について
- 平成24年度区立幼稚園の学級編制について

